

ANCだより

A・ナイスクラブ

第 235 号 2021. 3. 1 編集責任者 沖 武宏

ANC会員数

135 名

男性 71 名

女性 64 名

令和 3 年 3 月 1 日

Aシティ誕生26年（1995年オープン）

西風新都Aシティは広島市の副都心構想として、快適、楽しみ、芸術が一体となった理想都市としてマンション群と戸建て住宅（花の季台）で計画されました。Aシティヒルズ&タワーズは田園の劇場都市をコンセプトとして四季の豊かな田園環境を生かし、都心の持つ感度・機能を融合させた未来都市として複数の専門家によって設計され、大手ゼネコン4社によって建設されました。マンションは90haの広い敷地に1,000戸のゆったりとした住居スペースとセンタービルでの商業医療施設を備え、中国地方では最も高級なマンションとして話題になりました。



1994年春に第一期販売のヒルズ各棟は4LDK100㎡クラスで5千万円と戸建て住宅より高い価格にもかかわらず申し込みが殺到し、数倍から十数倍の抽選による購入となりました。また秋に広島アジア大会に8,000人の選手村として貢献し、購入権利者は広域公園スタジアム五万人の開会式に招待されました。



1995年3月から入居開始、4月4日には広島市長（平岡さん）を迎えての盛大なオープニングセレモニーは当時のメディアが一斉に報道しました。開設当初は4号線道路沿いのパレット1号館とタワーズビルが地上からのスポットライトで照らされ、広島の名所としても大きく報道されて現在の秋篠宮御夫妻も見学に来られ、タワーズイースト29階からの景観を視察されました。

ライフラインの電気は景観を配慮した全国でも珍しい電柱の無い地下送電方式、交通手段は新交通システム（アストラムライン）の開通でしたが、市内中心部へは大塚駅から40分を要し、大塚駅とA・シティ中央のシャトルバスが僅かでしたのでほとんど徒歩でした、当時サラリーマンは夏季でもスーツにネクタイ着用でしたので大変な重労働でした。6年後都市高速4号線トンネルが開通し、紙屋町まで15分での便利な交通手段を得ることが出来、周辺の開発も大きく進みました。Aシティは「美しくて安全な街」をテーマに26年の歴史を刻んできました、自治会中心で取り組まれた「住みよい街」づくりには今やANCが大きく貢献しています。アリーナ住区の地図の広場には始まりの石（正面の卵石モニュメント）があり、この位置から凱旋門とパレット狸公園を結んだ線上に平和公園の原爆ドームがあります。



3月の行事予定

1日 定例役員会 交通安全指導
教養講座（未定）

21日 道路清掃

4日 11日 18日 25日 百歳体操

2 月度定例役員会の報告

1 月の定例役員会はコロナのため休会としましたが、2 月度は年度末も近いことから残り期間の行事予定並びに総会資料に当たる議案書について審議しました。

議題①《2 月、3 月予定》

2 / 7 の県の自粛延長要請がなければ 2 / 1 9（金）にウォーキング実施予定

例年 2 月予定の社会見学は中止。1 2 月に計画し実施を延期した教養講座「頼山陽記念館 見学と講演」は実施出来るか 3 月役員会にて検討する。

広域公園花植え替えは 3 月中に実施予定（中止が決定されました）

議題②《令和 2 年度議案書》

総会報告資料として議案書内容の協議を行いました。

議題③《令和 3 年度役員について》

現役員は全員前年度から継続してもらっているが、今年度は大半の行事が中止となったこともあり、出来る限り留任をしてもらいたいとの会長要望があった、交代希望者は 3 月役員会までに後任を決める。

議題④《20 周年について》

ワクチン接種も含めコロナ禍が収束する状況になり、安心して大勢の会員に参加してもらえる時が来たら記念行事を実施したい、今後の役員会で話し合っていく。

【教養講座】頼山陽 日本外史への道 ②

林 幸司

江戸へ出て昌平坂学問所（元は林家の学問所で山陽江戸入りの年、幕府直轄校となり官学の中心となる）に学びますが、そこでは四書五経などの訓詁註釈を主に教え、既にそれを学び終え、水戸藩が続けていた「大日本史」のような修史を頭に描いていた山陽には物足りないもので、詩文においても当時名手とされた人達にも劣らないむしろ優れた文章・詩を書いて評価されたこと、同時に江戸において幕府の旧態依然たる独善的な政権運営を見て、遊学を一年で切り上げ広島に戻ります。



国史跡 頼山陽居室

戻った山陽は誰でも読める「日本史」を書くことを志します。父春水も藩儒に取立てられた頃、藩の許可を得て「大日本史」を参考に大部でないまとまりの良い日本通史を書き始めていましたが、幕府の命により書き掛けのものを含めて全て廃棄させられていました。山陽がこれを書くことは広島藩や父の藩儒としての立場を危うくするものであり、藩儒の嫡男として藩の統制下にあった彼は深く悩み、深酒と夜の巷に漂います。心配した両親や周辺は身を固めさせるのが一番と江戸から戻った翌年、藩医御園家長女淳^{めあ}を娶わせます。しかし決め手とはならず夜遊びは続き藩内でも噂が広がります。山陽は嫡子から外れる方法を考えていたのです。捨て身になって思い切ったことを行い廃嫡されて藩の束縛を離れた自由人として書きたいことを書く、このために竹原の叔父の葬儀に参列する機会をとらえ行方をくらまします。広島で親しくなった京都の友人を頼って脱藩をしたのです。探されて捕らえられ広島に戻されますが、当時脱藩は死罪にも値しました。父春水は寛大な処置を願い山陽の逃亡を「狂気」として届け出て沙汰を待ちました。当時の藩主浅野齊賢（なりかた）は山陽の才能を惜しみ、また春水の藩への貢献を考慮し、刑罰の言い渡しはありませんでした。

（だけでなく、搜索などに費用がかかったらと、藩は三十両の手許金を頼家に渡しました。）

新型コロナウイルス感染症に備えて ④

高齢者は3月末、広島市から新型コロナワクチン接種に関する案内文と接種券が送られ、4月よりいよいよワクチン接種が始まります。そこでワクチン接種について再確認をします。

- 2回のワクチン接種によって新型コロナウイルス感染を防ぐ有効性は95%認められています。
(ちなみにインフルエンザワクチンの有効性は40～60%です)
 - ワクチン接種後に体内で細菌やウイルスなどの異物(自分体内に有る以外のもの)を攻撃するタンパク質が作られそれが「免疫」です。作られる過程で接種部の痛み、発熱、頭痛などが出る場合がありますこの症状が「副反応」で、全てのワクチン接種で起こる可能性があります。ただし、治療を必要としたり(ワクチン接種会場には緊急の場合に備えて医療従事者が待機します)障がいが残るほどの「副反応」は極めてまれですがゼロではありません。(米国からは100万人に1人と報告されています)
 - ワクチン接種は全額公費(無料)負担です。また不幸にして万が一「副反応」による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が出た場合、予防接種法に基づき医療費、障害年金の給付が受けられます。
 - 過去に免疫不全の診断を受けた人、腎臓、肝臓、血液疾患などの基礎疾患のある人、アレルギーのある人、その他持病があり薬を服用している人は、ワクチン接種の可否を主治医と十分相談して下さい。ワクチン接種は自己判断で決して強制ではありません。またワクチン接種時診断書の提出は必要ありませんが、当日の体調や現在服用している薬などを記入する予診票は提出します。
 - 短期間にワクチン接種を希望する全国民に接種は出来ません。ワクチンの供給状況にもよりますがかなりの期間ワクチン接種の完了した人としていない人が同じ地域で社会生活を営む事になります。そこで感染予防の継続(3密を避ける、マスクの着用、小まめな手洗いなど)が必要です。
- 以上「総理府コロナ」のサイトからの抜粋です。

健康ウォーキング

二月も中旬を過ぎ1年の内で一番寒いと俗に言われる19日、今年最初のウォーキングの催しが21名の参加者を迎えて開催されました。昨日一昨日と連日の雪が道路際に残る中、午前10時に管理センターを出発しました。大塚小学校に差し掛かると右後方に白く輝く山が、それは見事な白銀に光っています。一部の参加者からも感嘆の声が聞かれました。あいにく花の咲く時期では無い為、見所は多くないので大変美しくその姿が神々しくもあります。

中学校の横を抜け最も難関な七曲りの坂を上り、こころ北公園の東屋で暫しの休憩をしました。休憩後、石打北小学校交差点を右折し坂を下りきった所でトイレ休憩をすませ、梅園を目指し歩きます。15分程で梅園に着き記念写真を撮った後現地解散となりました。梅の開花状況は、既に終わりかけのもあればこれからの花もありこれから花を見ようと言う方も十分に楽しめると思います。皆さんトラブルもなく行程1時間15分でした。

次回3月予定のウォーキングに皆さんの参加をお待ちしています。



清掃活動

2月21日清掃活動を行いました。2月にしては暖かい朝で、24名の多数参加でした。ありがとうございました。

サークル活動

シネマサロン



昨年の12月1日の開催以来、新型コロナ感染防止のため中止していましたシネマサロンを3月16日（火）いよいよ再開いたします。大変お待たせしました。作品は12月15日から延び延びになっている2作品です。午前は10時からテレビでおなじみ池波正太郎原作の時代劇『鬼平犯科帳』の映画版。鬼平こと火付盗賊改方長官長谷川平蔵が、新型コロナという大悪党を滅多打ちしてくれればいいのですが……。午後は1時から名ピアニスト、エディ・デューチンの伝記物語「愛情物語」。ショパンの夜想曲第二番をアレンジした「トゥ・ラブ・アゲイン」が素敵です。感染防止対策をよろしくお願いいたします。

楽国会



1月までコロナのため休会していましたが、いよいよ2月から再開しみんなで喜び集まりました。家ではなかなか歌も歌えなかったので、大きなマスクをして窓を開けドアも開け歌いました。「ラバースコンチェルト」「白い道」「フィンランディア」はもう少しで仕上がりそうです。去年歌った「山のいぶき」はもう一度歌い直しています。愛唱歌集からは「冬景色」「北国の春」「津軽海峡冬景色」「とうだいもり」「出船」「昴」など歌謡曲も含め歌いました。やはりみんなで集まって歌うと楽しいですね。

百歳体操&ふれあいサロン

百歳体操を12月は3日、10日に開催し、それ以後は新型コロナウィルが拡大し第2次コロナ対策集中期入りしましたので「百歳体操」もお休みしていましたが、集中期間が7日に終了しましたので18日から「百歳体操」を再開しました。再開当日の18日は非常に寒いにもかかわらず20名、25日は24名の参加がありました。（当初は「百歳体操」のみ行い、サロンの再開は後日連絡します）参加された方にお聞きしますと「新型コロナの拡大と寒さでたまには散歩（ウォーキング）ぐらいはしなくてはと思いながら一人では出来なかった。今日久しぶりに皆さんと一緒に体を動かして気持ちがいい」「久しぶりにお友達に会った。ゆっくり話したかった」などと話されました。新型コロナの感染には十分注意して毎週木曜日午後2時からサウンドルームで開催しています。是非お出かけ下さい。



創立10周年記念樹の整備をしました



平成24年にバス停横の公開空地に植樹した桜は成長が遅く、植樹した業者が土壌改良等をしてきていましたが改善が進まず、調査の結果大規模な排水工事が必要との結論を得ましたので、ANCも一部工事費用を分担し土壌改良と排水工事を施工しました。創立20周年の年に見事な桜に成長してくれることを期待して見守りましょう。



アベノマスクは残っていませんか

自宅に未使用のアベノマスクはありませんか。使わない方は小学校に届けますのでお近くの住区幹事までお届けください。